

公共施設評価書(社会体育施設)

番号	31	施設名	掛川市大須賀海洋センタープール	担当課名	社会教育課	記入者職氏名	主事 小野田貴文
----	----	-----	-----------------	------	-------	--------	----------

1 コスト情報

(単位:円、%)

区分		H20決算額	H21決算額	H22決算額	H23当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	1,300,000	1,300,000	1,300,000	800,000	
	②印刷・事務用品、通信費、燃料費、旅費、図書費など	58,552	43,275	101,130	68,000	
	③借上料					
	④保険、消費税(租税公課)等	68,070	68,590	67,720	43,000	
	⑤その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	315,000	79,475	55,150	36,000	
	計	1,741,622	1,491,340	1,524,000	947,000	
	対前年度増減率		△ 14.4	2.2	△ 37.9	
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	165,536	203,480	202,514	213,000	
	②修繕費		509,952	0	100,000	
	③光熱水費	535,118	573,815	574,633	594,000	
	④燃料費					
	⑤その他(施設消耗品)	607,724	64,413	287,853	130,000	
	計	1,308,378	1,351,660	1,065,000	1,037,000	
	対前年度増減率		3.3	△ 21.2	△ 2.6	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		3,050,000	2,843,000	2,589,000	1,984,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		57.1	52.5	58.9	47.7	
(5)利用料収入		153,500	119,380	154,170	150,000	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		8.8	8.0	10.1	15.8	

2 スtock情報

(単位:人、%、円、日)

区分		説明				
1 施設の 状況	(1)設置目的	大須賀町民(合併前)の健康増進とスポーツ普及のため				
	(2)施設機能	屋外プール(25m)				
	(3)建設年度	昭和60年度				
	(4)耐震性の有無					
	(5)将来予想される改修経費	プール本体塗装修繕、膜体修繕、水道設備修繕				
区分		H20実績	H21実績	H22実績	H23当初	備考(稼働率の考え方)
2 利用 状況	(1)利用者数	1,396	1,057	1,382	0	
	①プール	1,396	1,057	1,382		
(2)稼働率	/					
①プール	平日昼間					
	平日夜間					
	休日昼間					
	休日夜間					

区分		H20実績	H21実績	H22実績	H23当初	備考	
2 利用状況	(2)稼働率						
		平日昼間					
		平日夜間					
		休日昼間					
		休日夜間					
		平日昼間					
		平日夜間					
		休日昼間					
		休日夜間					
		平日昼間					
		平日夜間					
		休日昼間					
		休日夜間					
		平日昼間					
		平日夜間					
		休日昼間					
		休日夜間					
		平日昼間					
		平日夜間					
		休日昼間					
休日夜間							

区分		H20実績	H21実績	H22実績	H23当初	備考	
	(2)稼働率						
	1日平均利用者数						
	1日平均利用者数						
3 管理・ 運営 状況	(1)指定管理者名	NPO法人掛川市 体育協会	NPO法人掛川市 体育協会	NPO法人掛川市 体育協会	NPO法人掛川市 体育協会		
	(2)一人当たりの運営経費	1,248	1,411	1,103			
	(3)運営日数	30	27	30			
	(4)運営人員	①正規職員			1.0		
		②臨時職員					
(5)利用エリアの位置づけ							

3 施設の評価

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(1)施設目的の重要性	①目的は納得できる内容か ②社会的に重要な課題に関係しているか ③施設がないとどのようなデメリットがあるか	<input type="checkbox"/> 重要性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 重要性は概ね高い <input type="checkbox"/> 重要性は高くない	大須賀区域に唯一のプールである。
(2)施設の有効性	①施設規模と運営内容は課題解決に繋がっているか ②スポーツ人口は増加しているか ③今後も成果を見込めるか	<input type="checkbox"/> 施設の有効性は高い <input type="checkbox"/> 施設の有効性は概ね高い <input checked="" type="checkbox"/> 施設の有効性は高くない	老朽化が目立ち、利用率も芳しくない。
(3)将来の財政負担	老朽化などから将来の設備投資の予定額ほどの程度か	<input checked="" type="checkbox"/> 1千万円未満 <input type="checkbox"/> 1千万円以上1億円未満 <input type="checkbox"/> 1億円以上	老朽化が目立ち、修繕が必要な箇所がみられる。
(4)管理運営費の妥当性	①管理運営費の算出根拠は妥当か ②管理運営費に削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 管理運営費は妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 管理運営費は概ね妥当 <input type="checkbox"/> 管理運営費は妥当ではない	他市の同類施設や民間施設との比較が単純にできず、妥当かどうかの判断ができない。今後検証していきたい。

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(5)収支差額の納得性	収支差額の状況は市民に理解が得られるか (市民とは競技団体以外の市民を含む)	<input type="checkbox"/> 理解は得られる <input type="checkbox"/> 概ね理解は得られる <input checked="" type="checkbox"/> 理解を得ることは難しい	人件費、設備投資がかさんでいる。
(6)類似施設・機能の有無	①官民を問わず、狭い範囲で同様な施設が立地していないか ②施設機能は近隣施設と重複しないか	<input type="checkbox"/> 類似施設・重複機能はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似施設・重複機能がある	安養寺運動公園、大東総合運動場と重複する施設・機能がある。
(7)施設機能代替の可能性の有無	①民間或いは他の公共施設(学校等)で代替できる機能はないか ②統合できる機能はないか	<input type="checkbox"/> 代替の可能性はない <input checked="" type="checkbox"/> 代替の可能性はある	代替できる。
(8)運営形態の合理性	①指定管理者制度での運営が最適な運営形態か ②民間等への移管や移行はできないか	<input type="checkbox"/> 現状は合理的である <input checked="" type="checkbox"/> 現状は概ね合理的である <input type="checkbox"/> 現状は合理的ではない	市内3カ所のプールを一括管理し、人員配置も相互に連携して行っている。老朽化が進んでおり民間への移管は難しい。
(9)利用料金の設定	①利用料金の設定は適切か ②他市や民間の類似サービスと比較してどうか	<input type="checkbox"/> 利用料金は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金は概ね適切である <input type="checkbox"/> 利用料金は適切ではない	市内の民間施設と比較し、大きく差がある料金設定がされているわけではない。
(10)収支改善の見込み	①コスト削減努力の余地はあるか ②利用者増は見込めるか	<input type="checkbox"/> 改善は十分見込まれる <input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 改善は難しい	これまでも努力していると思うが、さらなる努力をすればさらなるコスト削減につながる余地はあるように考えられる。

4 指定管理者の評価

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(1)管理運営の状況	①施設目的が発揮されているか ②公共性・公益性・公平性が確保できているか ③サービスの向上が図られているか	<input type="checkbox"/> 適切に管理運営が行われている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適切に管理運営が行われている <input type="checkbox"/> 管理運営は不十分	集客に向けて努力はしているが、魅力ある事業は行っていない。
(2)年度事業計画の内容及び実行性	①事業計画の内容が施設機能を最大限発揮する内容になっているか ②計画どおり事業が実施されているか	<input type="checkbox"/> 事業の進捗は順調 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進捗は概ね順調 <input type="checkbox"/> 事業の進捗は不十分	年度計画に沿って事業を展開されている。

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(3)運営能力	①事業計画に沿った管理運営を安定して行う物的・人的能力を有しているか ②安全で安定した管理運営ができていますか	<input type="checkbox"/> 運営能力は非常に高い <input checked="" type="checkbox"/> 運営能力は高い <input type="checkbox"/> 運営能力は高くない	各種のスポーツでの経験が豊富な職員によって管理運営され、施設の隅々まで気を配った管理がされている。施設の不備が発生した場合も臨機応変な対応がされている。
(4)コスト削減の状況	①効率的な運営が行われているか ②経営の課題・問題点を把握しているか ③コスト削減に向けた取り組みをしているか	<input type="checkbox"/> 改善努力は十分に行われている <input checked="" type="checkbox"/> 改善努力はある程度行われている <input type="checkbox"/> 改善努力は不十分	結果としてまだあらわれていないが、全職員一丸となってコスト(特に光熱費)削減に向けた取組がされている。
(5)危機管理等の措置	①個人情報管理及び危機管理マニュアルは整備されているか ②他施設の事故等を即座に反映するなど積極的改善努力がみられるか	<input type="checkbox"/> 適切な措置が取られている <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適切な措置がとられている <input type="checkbox"/> 措置は不十分	全職員対象の防災訓練の実施、事後検証をすることで危険と思われる箇所の確認、全員での意思統一がされている。また、全職員が普通救命講習も積極的に受講している。

5 総合評価

区分	評価の観点	検討のポイント	評価結果
現状総括	施設の意義・成果	①施設を維持する必要性は高いか ②施設は適切に管理運営され、成果を上げているか	指定管理者による管理は創意工夫されているが、施設の老朽化が目立ち、集客のための魅力ある施設とはとてもいえない現状である。
	施設の問題点・解決すべき課題	①施設が抱える問題点は何か ②解決すべき課題は何か	施設の老朽化。毎年修繕の繰り返し。
区分	評価の観点	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の理由・改善プランなど
今後の方向性	必要性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改善プランを策定し継続する <input type="checkbox"/> 地域等で支える仕組みを検討する <input type="checkbox"/> 運営形態を変更して継続する	施設の老朽化に対する政策が課題である。建設の経緯に大きく関係するB&G財団との関係を考えても現状を維持していくことが適当かどうか。施設の廃止も視野に検討が必要。